

令和5年度文化芸術による子供育成推進事業
令和4年度補正予算 学校における地域活性化のための
文化芸術子供鑑賞・体験事業

ユニバーサル公演事業

実施校募集要領

令和5年4月

文化庁参事官（芸術文化担当）付
学校芸術教育室芸術教育推進係

目次

1	令和5年度文化芸術による子供育成推進事業 令和4年度補正予算 学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業 －ユニバーサル公演事業－概要	1-4
2	申請書類の作成について	5
3	公演団体・企画一覧	6-8
4	複数年実施校枠の設置について	9
5	申請書類記入例	10-15
6	－複数年実施校枠－申請関連様式記入例	16-17
7	文化芸術による子供育成推進事業専用ウェブサイト掲載画面【参照】	18-20

令和5年度は、文化庁から事務業務の委託を受けて近畿日本ツーリスト株式会社が実施しています。
問合せは次の連絡先をお願いします。

文化芸術による子供育成推進事業
学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業 事務局
(ユニバーサル公演事業担当窓口)

〒101-0024

東京都千代田区神田和泉町1-13 住友商事神田和泉町ビル13階

近畿日本ツーリスト株式会社 公務営業支店内

文化芸術による子供育成推進事業事務局 ユニバーサル公演事業係

TEL：0570-064-203（10：00～17：00）プッシュ「6」

E mail：uni-kodomogeijutsu@gp.knt.co.jp

事業専用ウェブサイトURL：<https://www.kodomogeijutsu.go.jp/>

※ 電話でのお問い合わせが一時的に集中する可能性がありますので、メールでのお問い合わせに御協力ください。
※ 事務局以外が申請書類の提出先になっている場合、締め切りや提出方法に関するお問い合わせは窓口となる各都道府県・政令指定都市等の担当部局へお問い合わせください。



ホームページはこちら

1. 事業の趣旨

小学校・中学校等に文化芸術団体又は個人や少人数の芸術家を派遣し、子供たちに対し質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、芸術家による表現手法を用いた計画的・継続的なワークショップ等を実施する事業です。子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造につなげることを目的としています。

2. 実施内容

令和5年度文化芸術による子供育成推進事業－ユニバーサル公演事業－実施団体募集において採択を受けた芸術団体が、小学校・中学校・中等教育学校（前期課程）・特別支援学校（小学部・中学部・高等部）等に赴き、子供たちがより身近に芸術に触れ、表現の多様性を体感する機会を提供します。

< ユニバーサル公演の取り組み >

- ① 障がいを持ったアーティストが活躍する取り組み
- ② 字幕や音声ガイド等を設置するだけでなく、障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

● 実施期間

令和5年7月3日（月）～令和6年1月31日（水）（予定）

※採択を受けた場合、具体的な実施日程については、実施団体と学校間において調整を行うものとします。

● 実施回数

原則1校につき1企画（公演の場合は1公演）

● 実施会場

原則として、実施校の教室又は体育館等

（複数の学校による合同開催の場合は文化施設または合同開催校での実施も可。ただし、会場及び付帯費用は共催者又は地元主催者が負担する経費となります。）

● 実施対象

小学校・中学校・中等教育学校（前期課程）・特別支援学校（小学部・中学部・高等部）等

※ただし「障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み」については、特別支援学校や支援学級を含む申請を優先に派遣します。

● 申請者

上記実施対象の内、申請を希望する学校。（複数の学校による合同開催の場合は、代表する学校の代表者。）

● 被派遣者

令和5年度文化芸術による子供育成推進事業－ユニバーサル公演事業－実施団体募集において採択を受けた芸術団体。(6ページ～7ページ参照)

● 参加者

- **児童・生徒、教職員、保護者等を対象としています。**また、生徒の鑑賞環境及び実施団体が提示する会場条件並びに安全の確保を優先としますが、地域住民（幼稚園、保育園児童を含む）が鑑賞に参加することも可能です。
- 各企画では「鑑賞・体験可能人数の目安」を設定しています。これは、一定の鑑賞環境に配慮した場合に受け入れが可能な規模を示しています。参加上限人数を超える場合も応募は可能ですが、公演時の安全等の確保の観点から、鑑賞学年等の調整をお願いすることがあります。また、鑑賞・体験可能人数の目安を超えていても体育館の形状や大きさによっては、受け入れが可能な場合もあります。
- **単独校での申請の他、複数の学校による合同開催での申請が可能です。**合同開催等のため、会場に移動する際は交通費（公共交通機関又は貸切バス等を想定）を申請することができます。ただし、合同開催校の組み合わせにおいて、申請校を交替して複数件申請することは認められません。

● 主催者

主催者及び共催者は次のとおりですが、必要に応じて会場の管理者、市区町村、市区町村教育委員会を「地元共催者」として加えることができます。

[主催者] 文化庁

[共催者] 都道府県、都道府県教育委員会、政令指定都市、政令指定都市教育委員会のいずれか又は複数及び実施校

※以下、共催者及び文化庁が認める共催者（会場の管理者、市区町村、市区町村教育委員会）をあわせて「地元共催者」と表記します。

● 経費

次の経費については文化庁が負担します。

- 公演に直接係る経費（出演料、公演料等）及び公演団体が会場へ移動する旅費・運搬費
- 児童・生徒が実施会場に移動する場合の経費（バス借上料、公共交通機関運賃等）

● 経費（続き）

次の経費については、共催者又は地元共催者が負担する経費となります。

- 学校の施設設備の使用及び条件整備に係る経費（光熱水料、ピアノ移動・調律費、暗幕設置等）
- 文化施設を利用する場合の経費（付帯設備等を含みます会場借上料等）
- 諸雑費（お茶代等）

3. 実施方法

● プログラムの種類（区分）

ユニバーサル公演におけるプログラムの実施方法には次の2種類があります。

D区分	公演をメインプログラムとする企画
E区分	ワークショップを中心とする企画 連続したワークショップ等を通して実演や作品の鑑賞・体験機会を提供するプログラム ※ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

※各プログラムの内容は、次のウェブサイトより実施団体の「出演希望調書」を取得の上、確認してください。掲出先 https://www.kodomogeijutsu.go.jp/universal/r5_info2.html

● 採択決定後、実施の流れ

○実施校におけるヒアリング

実施団体が、実施校へ連絡を取り、生徒の健康上の理由により配慮が必要な事項や、効果を高めるための工夫等について、事前にヒアリングや打ち合わせ等を行います。

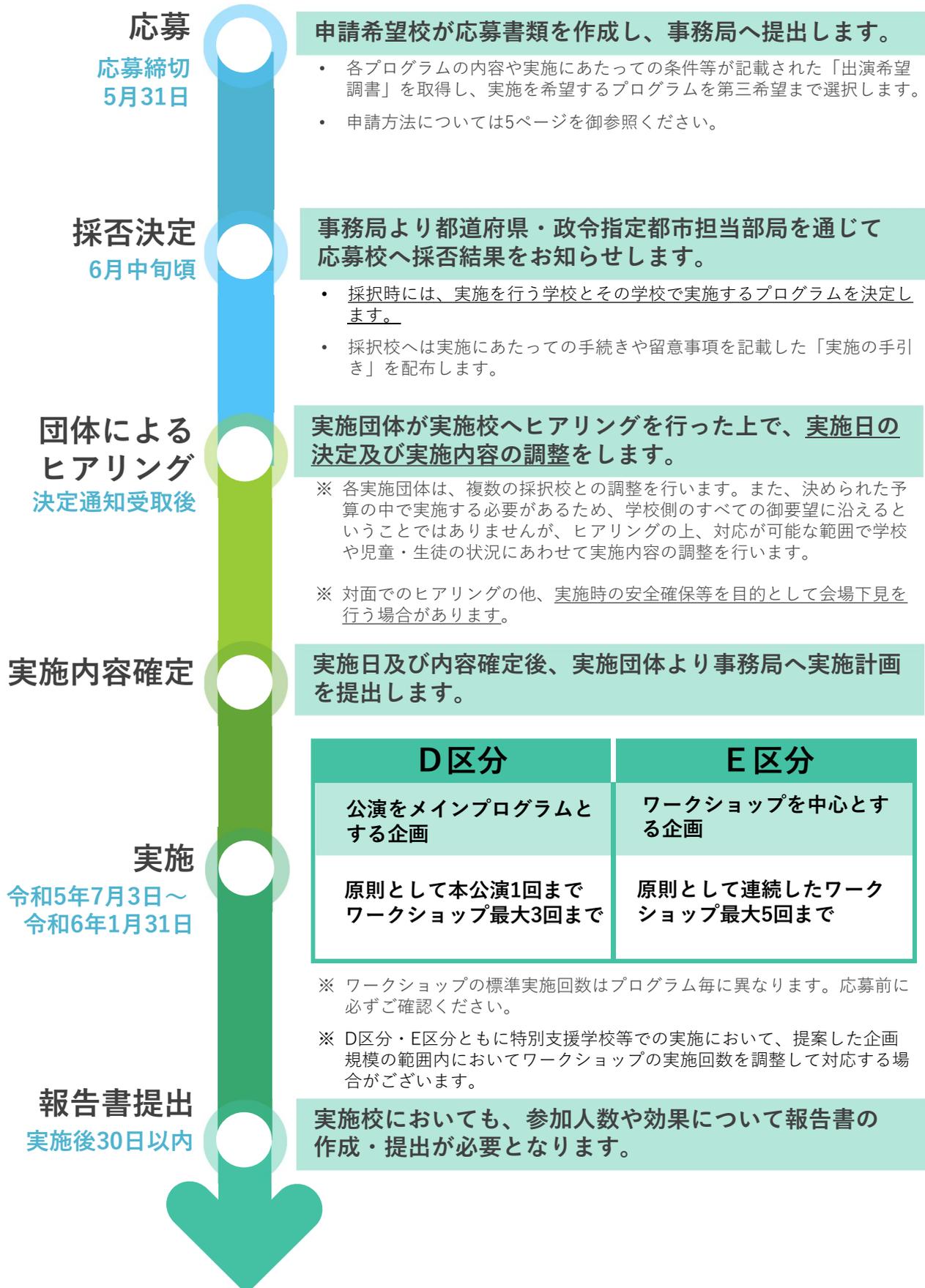
○文化芸術団体によるワークショップ

公演やメインワークショップにおける鑑賞や体験をより効果的なものとするために、文化芸術団体のメンバーが事前に実施校に赴き、児童・生徒に対して鑑賞指導や実技指導を行います。
なお、ワークショップの標準回数や実施時期（メインプログラムの前後又は同日等の設定）については、各プログラムごとに異なりますので、応募前に必ず実施団体の「出演希望調書」にて御確認ください。

○優れた実演芸術の公演、メディア芸術におけるメインプログラムの実施

優れた実績を有する文化芸術団体を学校に派遣して実演芸術等の公演またはメディア芸術等の体験型プログラムを実施します。

● 図：応募から実施まで



1. 提出先

- 文化芸術による子供育成推進事業事務局 ユニバーサル公演事業係
【E mail】 uni-kodomogeijutsu@gp.knt.co.jp

※ 都道府県・政令指定都市等所管の箇所によっては、提出先が異なる場合があります。都道府県・政令指定都市等から別途指示があった場合は、その指示を踏まえて書類を提出してください。

2. 提出期限

- 令和5年5月31日（水） 23時59分（受信必着）

3. 提出が必要な書類

- 【様式1-1】 実施希望調書（基本調書）
- 【様式1-2】 実施希望調書（実施可能日程調査票）

※ データは【様式1-1】 実施希望調書（基本調書）と【様式1-2】 実施希望調書（実施可能日程調査票）が一連となった状態でデータを分けずに御提出ください。

※ 提出時のデータ名は指定の名称「【R5 UNI 申請】（申請校名※正式名称）」としてください。
なお、指定のデータ名称は、様式内のシート「データ名等取得用シート」から取得することができます。

4. 提出形式

- Excel形式で作成の上、メールにデータを添付のこと。

※ 郵送での提出は受け付けません。

※ メール送信後、3営業日以内に受信の確認をお知らせするメールが届かない場合は、メールが未受信の状態となっている可能性があります。必ず事務局へ電話にて御連絡ください。

実施校決定後は、原則として本事業の延期・中止は認められませんので、申請にあたっては十分に御検討ください。

ID	公演団体名：制作団体名	企画名
UNI-01	公演団体：NPOみんなのことば 制作団体：特定非営利活動法人みんなのことば	参加型クラシックコンサート&ワークショップ
UNI-02	公演団体：Mi-Mi-Bi 制作団体：特定非営利活動法人ダンスボックス	はじめまして。私とあなた。 身体と言葉とこころの動き 観る・語る・交感する（仮）
UNI-03	公演団体：Smile Music 制作団体：株式会社ノジスタジオ	Smile Music～みんなでシェアする音のコミュニケーション♪ワーク ショップ&コンサート
UNI-04	公演団体：ドラムライン「SPACE」 制作団体：一般社団法人SPACE	視覚・聴覚・触覚でリズム体感！！ドラムライン「SPACE」芸術鑑 賞会
UNI-05	公演団体：打楽器アンサンブル“ハッチポッチクインテット” 制作団体：合同会社OfficeMarco	ハッチポッチ・クインテットのパーカッション・パーティー！
UNI-06	公演団体：瑞宝太鼓 制作団体：社会福祉法人南高愛隣会	生きた音を感じる 瑞宝太鼓学校公演
UNI-07	公演団体：一般社団法人ピッカ 制作団体：一般社団法人ピッカ	みんな輝け！ピッカピカ祭り 生演奏と立廻剣術&マジックによる文化芸術公演
UNI-08	公演団体：世田谷パブリックシアター 制作団体：公益財団法人せたがや文化財団	障害のあるアーティストが自らの人生を伝える演劇プロジェクト
UNI-09	公演団体：株式会社東京演劇集団 風 制作団体：株式会社東京演劇集団 風	みんなで楽しむバリアフリー演劇
UNI-10	公演団体：特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク 制作団体：特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク	座・高円寺レパートリー『ピン・ポン』
UNI-11	公演団体：デフ・パペットシアター・ひとみ 制作団体：公益財団法人現代人形劇センター	デフ・パペットシアター・ひとみ『河の童』
UNI-12	公演団体：一般社団法人沖縄歌舞劇団 美 制作団体：株式会社CHURA	琉球舞踊で物語「太陽（ていーだ）の花」 ～ 沖縄の歌と踊りと太鼓で楽しく ～
UNI-13	公演団体：日本ろう者劇団 制作団体：社会福祉法人トット基金	楽しく手話を学ぼう 手話狂言「附子」
UNI-14	公演団体：一般社団法人ジェネシスオブエンターテイメント 制作団体：一般社団法人ジェネシスオブエンターテイメント	共に生きる～車いすダンス公演
UNI-15	公演団体：NPO法人カルティベート 制作団体：特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベート	ダンスエンターテイメント!!

ID	分野	種目	取り組み	提出区分	実施可能期間	体験可能人数	
						(WS)	(本公演)
UNI-01	音楽		②	E区分	令和5年7月20日～8月31日／9月12日～21日 10月18日～27日／11月2日～9日 令和6年1月22日～31日	30～300名	
UNI-02	舞踏		①②	E区分	9月中旬～10月 以外が好ましい	特別支援学校の場合 20名程度 小中学校の場合 35名程度	
UNI-03	音楽		②	D区分	令和5年6月1日～7月21日／9月12日～22日 10月16日～12月22日／令和6年1月8日～12日／24日～31日 以上の中でスケジュール調整します（令和5年2月現在）	少人数～50名くらい	少人数～70名
UNI-04	音楽		②	D区分	令和5年6月1日～令和6年1月31日	1学年、 100名前後まで	120～500名会場の 広さにより変動
UNI-05	音楽		②	D区分	対象期間内で具体的な日程を調整可能です	30～100名程度 ※相談可	全校児童・生徒 ※会場規模による
UNI-06	音楽	その他、邦楽	①	D区分	令和5年6月1日～令和6年1月31日		
UNI-07	音楽、演劇、舞踊	その他	①②	D区分	令和5年6月1日～令和6年1月31日	約50名	体育館収容可能人数 に対応可
UNI-08	演劇	演劇	①	D区分	令和5年7月1日～令和6年1月31日	40名	40名
UNI-09	演劇	演劇	②	D区分	令和5年6月1日～令和6年1月31日	～1000名まで	～800名まで
UNI-10	演劇	児童劇、ノンパバル	②	D区分	令和5年12月5日～令和6年1月31日	30名程度	200名程度
UNI-11	演劇	人形劇	①②	D区分	令和5年11月29日～令和6年1月19日	30名程度	200名
UNI-12	伝統芸能		②	D区分	令和5年6月1日～令和6年1月31日	1名～全校生徒 対応可能 基本（本番時共演 生徒26名）	全校生徒 （体育館収容人数）
UNI-13	伝統芸能		①	D区分	基本的に全期間可能	全校生徒 （制限なし）	全校生徒 （制限なし）
UNI-14	舞踏		①	D区分	令和5年6月1日～令和6年1月31日	1学年～ 開催学校の実情に 応じます	500名演技スペースが 確保できれば人数増 加は可能
UNI-15	舞踏	現代舞踊	①②	D区分	令和5年6月1日～令和6年1月31日	全学年100～800名 程度	全学年100～800名 程度

公演団体・企画一覧について

1 「公演団体」と「制作団体」の違い

- 「公演団体」は実際に学校へお伺いする団体（実際に実演をする芸術家のグループ）の名称です。「制作団体」は公演等の実施にあたり、学校との調整や実施に向けての準備、事業に関する事務手続きなどを行う団体の名称、または、団体が手続き等を行う上での正式名称です。
- 一覧では、公演団体と制作団体が同一の組織である場合も、「制作団体」に団体の正式名、「公演団体」に公演時の略称を表記しています。
- 公演団体名と制作団体名が同一名称である場合は「公演団体」のみの表記としています。

2 実施可能地域について

出演者等の健康上の理由から、実施可能地域について制限があります。応募にあたっては、上記「実施可能地域」を御確認ください。なお、県境など、地域によっては、上記に明記されている地域以外であっても実施が可能な場合もありますが、できる限り、実施希望企画第一希望～第三希望までに対象地域内の企画を1つ以上含めていただけるようお願いいたします。

3 取り組みについて

- ① 障がいを持ったアーティストが活躍する取り組み
- ② 字幕や音声ガイダンス等を設置するだけでなく、障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

1 設置目的

特別支援学校における多様で質の高い芸術鑑賞・体験機会について、より充実した手法の構築や事業の枠組みの最適化に向け、学校側の状況や意見を収集し、本区分の課題や改善策を抽出するとともに、本事業が児童・生徒にもたらす変化や成長の経過的な効果を検証することを目的とします。

2 応募要件

- 令和5年度からの3年にわたっての実施及び年度毎の報告書の提出に対応すること
- 本件の実施にあたり、所管教育委員会等（都道府県・政令指定都市、市区町村等）複数の実施校関係機関の協力が得られること
- 本区分参加校や参加希望校等からの視察等の受け入れ

※ この募集は、区分の性質上、本年度中に募集を行うものです。各年度ごとの予算編成等の状況によっては、区分の廃止、内容の変更や規模の縮小、スケジュールおよび協力要件の変更が生じる場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

※ また、実施団体については年度ごとに募集・選定を行います。本採択は、初年度の実施団体による継続的な実施を保證するものではありません。

【採択予定校数】

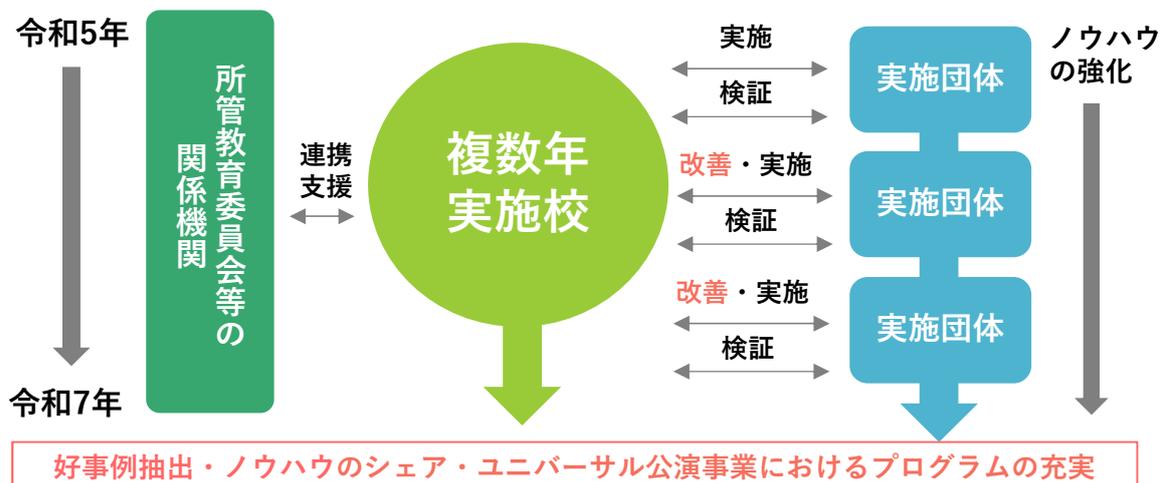
3校程度 ※なお、同一都道府県・政令指定都市内における採択は1校とします。

3 申請について

申請にあたり必要な書類は以下のとおりです。

- 【様式イ】ユニバーサル公演事業－複数年実施校枠－申請書
- 【様式ロ】ユニバーサル公演事業－複数年実施校枠－連携確認書

※ 【様式ロ】ユニバーサル公演事業－複数年実施校枠－連携確認書については、所管の都道府県・政令指定都市教育委員会等の部署に作成を依頼・取得し、実施校より、令和5年度本区分申請書類とともに指定先へ提出してください。



重要

※黄色=手入力 手入力 ※オレンジ色は選択式 ※水色は自動表示設定

※正しく集計することができなくなってしまうため、行や列の追加、ならびに、セルの結合や解除はしないでください。

様式1-1 実施希望調書（基本調票）

令和5年度文化芸術による子供育成推進事業
令和4年度補正予算 学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業
ユニバーサル公演事業実施希望調書（基本調書）

1. 申請全体

申請校	
-----	--

入力必須

参加校数	0	校	参加児童・生徒数	0	人
------	---	---	----------	---	---

2. 申請校の情報

ふりがな 学校名					学校コード						
					学校長名						
実施校所在地	〒				担当者名						
					TEL						
					E-MAIL						
①参加児童生徒	小1	人	小2	人	小3	人	小4	人	小5	人	
	小6	人	中1	人	中2	人	中3	人			
	支援学級等		人								
	【支援学級等のクラスの構成】										
	【備考】										
②児童生徒以外	教員	人	保護者	人	その他	人					
参加予定者①	0	人	参加予定者②	0	人	参加予定者計(①+②)	0	人			

3. 合同開催参加校(申請校以外の参加希望校)

合同開催校がある場合は必ず全校分記載

合同開催参加校数	0	校
----------	---	---

合同開催希望校1		学校コード									
		学校名									
①参加児童生徒	小1	人	小2	人	小3	人	小4	人	小5	人	
	小6	人	中1	人	中2	人	中3	人			
	支援学級等		人								
	【支援学級等のクラスの構成】										
	【備考】										
②児童生徒以外	教員	人	保護者	人	その他	人					
参加予定者①	0	人	参加予定者②	0	人	参加予定者計(①+②)	0	人			

合同開催希望校2		学校コード									
		学校名									
①参加児童生徒	小1	人	小2	人	小3	人	小4	人	小5	人	
	小6	人	中1	人	中2	人	中3	人			
	支援学級等		人								
	【支援学級等のクラスの構成】										
	【備考】										
②児童生徒以外	教員	人	保護者	人	その他	人					
参加予定者①	0	人	参加予定者②	0	人	参加予定者計(①+②)	0	人			

合同開催校が2校以上ある場合は、データの左側（見出しバー）に表示されている「+」マークを押下すると3校目以降の入力欄が表示されます。

- 52
- 53
- 54
- 55
- 56
- 94



13桁の学校コードを半角英数字で入力します。

学校コード B101110000**

※下のアイコンを押下すると、学校コード検索URLへ移動します。

自動的に移り変わらない場合は

「https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html」を入力して検索してください。

学校コード検索URL

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

文部科学省 学校コード: 文部科: X +

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY JAPAN

会見・報道・お知らせ | 政策・審議会 | 白書・統計・出版物 | 申請・手続き | 文部科学省の紹介

トップ > 白書・統計・出版物 > 統計情報 > 文部科学省 学校コード

文部科学省 学校コード

社会全体のデジタル化が進む中、これまで学校を一意に識別できる公表された番号が存在しない状況であり、また、一般的に調査においては、学校名のみで学校を識別しているため、各種調査を横断したデータの連結や分析が難しくなっていました。
このことを踏まえ、文部科学省では、全国の学校にそれぞれ唯一の「学校コード」を設定しました。なお、学校に一旦設定された学校コードは変更せず、他の学校には流用しないことを基本としています。
また、学校コードについては、学校基本調査などの統計調査のみならず、各種の調査研究等において広く活用されることを想定しています。

- 学校コードについて
 - 学校コードの取り扱いについて (PDF:308KB) **※1 学校コードの確認方法について (PDF)**
- 学校コード一覧

<最新の学校コード一覧>

※学校の名称、住所、郵便番号については、都道府県等に確認しつつ記載しておりますが、変更や誤り等がある可能性があり、随時更新します。

<学校コード検索サイト>
[文部科学省 学校コードに基づく学校コード検索 \(edu-data.jp\)](#)
 ※本サイトはチエル株式会社へ業務委託を行い運用しております。

○令和4年5月1日時点 (確定版)

	幼稚園、幼児連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校、各種学校	引用 https://edu-data.jp/
北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県		大学、短期大学、高等専門学校
北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県	<ul style="list-style-type: none"> エクセル形式 (Excel:2.808KB) ②データ取得後、13桁の学校コードを確認します。確認の仕方は※1のデータにてご確認ください。 csv形式 (csv:117KB) 	<ul style="list-style-type: none"> エクセル形式 (Excel:117KB) csv形式 (csv:140KB)
滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> エクセル形式 (Excel:1.92KB) csv形式 (csv:249.79KB) 	

4. 実施を希望する企画

▼ 実施を希望するプログラムのID(記号)を選択してください。

希望順位	団体ID	公演団体名	企画名
第一希望	UNI_*1	〇〇音楽団	色と形で見るコンサート
第二希望	UNI_*2	〇〇能楽堂	触って観る能楽「〇〇」
第三希望	UNI_*3	劇団△△	ユニバーサル演劇 ワークショップ「〇〇〇」

入力必須 右の団体IDを選択すると、自動で表示されます。

5. 実施を希望する企画の実施条件について満たしていない条件や実施にあたって心配な点等(備考)

- ※ 申請にあたっては、必ず希望する団体の実施条件を確認してください。
実施条件は、事業専用ウェブサイト <https://www.kodomoiejutsu.go.jp/>へ掲出しています。
実施条件をすべて満たしていないと申請できないもしくは採択されないということではありませんが、採択された場合において、実施団体が実施を行う場合の準備や、実施時の安全に関わる事項であるため、実施を希望する企画の実施条件等について満たしていない条件や実施にあたって心配な点がある場合は、必ず記載してください。

任意

第一希望	UNI_*1	〇〇音楽団	色と形で見るコンサート
<p>※ 特別支援学級の生徒に、強い光の点滅や暗転が苦手な生徒がいます。 ※ 車両の横づけについて、横づけ可能な駐車スペースがありません。体育館の渡り廊下に仮設の屋根などを設置することで、雨に当たらない経路を確保することは可能です。</p>			
第二希望	UNI_*2	〇〇能楽堂	触って観る能楽「〇〇」
<p>※ 〇〇町立〇〇第一中学校は参加しない予定です。</p>			
第三希望	UNI_*3	劇団△△	ユニバーサル演劇 ワークショップ「〇〇〇」
<p>※ WSは〇〇町立〇〇小学校の6年生が参加、メインワークショップを全員参加としたいと思います。</p>			

6. 実施希望会場

- ※ 原則として、実施校の教室又は体育館等を会場としますが、複数の学校による合同開催の場合は文化施設等での実施も可とします。ただし、文化施設等を利用する場合の経費(会場借上料(付帯設備を含む))は共催者又は地元共催者が負担する経費となります。

入力必須

〇〇町総合体育館

7. 実施可能日

- ※ シートタブから「様式1-2」シートを選択し、各団体の実施可能期間に対して、実施可能日を入力してください。実施団体は複数の学校との実施日程を調整する必要があるため、実施校側が実施日を指定することはできません。

入力必須

実施可能日の入力チェック (実施可能日欄を入力済みの場合は右の欄で「実施可能日を入力した」を選択してください。)	実施可能日入力済み
---	-----------

8. 会場図面の提出状況について

- ※ 令和元年度～令和4年度までに、「文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演事業)」に応募いただいたことがある場合、申請時に御提出いただいた「会場図面(体育館の図面)」を記載した様式について、本申請における参考資料としての流用の可否について御回答ください。

任意

令和元年度～令和4年度の「文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演事業)」への直近応募状況	分からない
会場図面(体育館図面)記載様式の流用の可否	使用してよい

選択した企画の情報				
取り 組み	区分	実施可能地域	上限人数(目安)	
			WS	本公演
①②	D区分	圏東近郊	-	-
②	D区分	限定なし	50人	200名
②	E区分	限定なし	40人	500名

《取り組み》

① 障がいを持ったアーティストが活躍する取り組み

② 字幕や音声ガイド等を設置するだけでなく、障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

※ 「②障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み」については、特別支援学校や支援学級を含む申請を優先に派遣します。

実施可能地域や上限人数等応募にあたって必ず事前確認が必要な項目が表示されます。特に、企画によっては、出演者の身体的な理由により、実施できる地域が限られている場合があります。

また、上限人数の目安については、2ページで説明していますので、併せて御確認ください。



**令和5年度文化芸術による子供育成推進事業
令和4年度補正予算 学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業
(ユニバーサル公演事業)
実施団体・企画情報一覧掲出先**

https://www.kodomogeijutsu.go.jp/universal/r5_info2.html

実施条件をすべて満たしていないと申請できないもしくは採択されないということではありませんが、採択された場合において、実施団体が実施を行う場合の準備や、実施時の安全に関わる事項であるため、実施を希望する企画の実施条件等については、必ず御確認いただき、満たしていない条件や実施にあたって心配な点がある場合は、できる限り記載してください。

「4. 実施を希望する企画」において、希望する企画のIDを選択すると、シート【様式1-2】の実施可能日程調査票へ、希望した団体の実施可能スケジュールが自動で表記されます。「申請校の予定」欄を回答後に左の「7. 実施可能日欄」において「実施可能日入力済み」を選択してください。
実施可能日の入力については14ページを御参照ください。

過去の応募状況や応募年度がお分かりにならない場合は「わからない」を選択いただいて結構です。

※黄色=手入力 ※オレンジ色は選択式 ※水色は自動表示設定

※正しく集計することができなくなってしまうため、行や列の追加、ならびに、セルの結合や解除はしないでください。

様式1-2 実施希望調書 (実施可能日程調査票)

令和5年度文化芸術による子供育成推進事業
令和4年度補正予算 学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業
ユニバーサル公演事業実施希望調書 (実施可能日程調査票)

団体ID 公演団体名	UNI_*1 〇〇音楽団	UNI_*2 〇〇能楽堂	UNI_*3 劇団△△	申請校の予定		備考
				〇〇町立〇〇小学校	前日仕込みの可否	
④	①	なし	なし	なし	午前 午後	
6月1日 木	○					
6月2日 金						
6月3日 土						
6月4日 日						
6月5日 月						
6月6日 火						
6月7日 水						
6月8日 木		②			③	⑤
6月9日 金						
6月10日 土						
6月11日 日						
6月12日 月						
6月13日 火						
6月14日 水						
6月15日 木			○	○	○	
6月16日 金			○	○	○	
6月17日 土						
6月18日 日						
6月19日 月			○			
6月20日 火						
6月21日 水						
6月22日 木			○	○	○	
6月23日 金		○	○	○	○	
6月24日 土						
6月25日 日						
6月26日 月			○			
6月27日 火						
6月28日 水						
6月29日 木	○			○	○	
6月30日 金	○			○	○	
7月1日 土						
7月2日 日						
7月3日 月						
7月4日 火						
7月5日 水						
7月6日 木	○		○			
7月7日 金			○			
7月8日 土						
7月9日 日						
7月10日 月			○	○		
7月11日 火						
7月12日 水						
7月13日 木			○			
7月14日 金	○		○	○	○	
7月15日 土						
7月16日 日						
7月17日 月			○			
7月18日 火						
7月19日 水						
7月20日 木	○					
7月21日 金						
7月22日 土						
7月23日 日						

- ① 【様式1-1】実施希望調書（基本調書）で選択した団体名が表示されているか御確認ください。
- ② それぞれの団体の実施可能日が「○」と表示されています。一つでも実施可能な企画がある日程については、申請校の予定の「午前」、「午後」の欄がオレンジ色に表示されています。
- ③ 目安として午前(8時～12時)、午後(12時～16時)の内、概ね3時間の使用が可能な場合は、「○」を選択してください。一部の時間帯が使用不可の場合は、「○」を選択の上、備考欄で使用できない時間帯を教えてください。
- ④ 各団体の「前日仕込みの有無」欄を御確認いただき、「あり」となっている企画が含まれる場合、実施可能日前日の午後に体育館への舞台装置搬入や設置作業が行えるかの可否を御回答ください。
- ⑤ 実施時間帯について心配なことや、連絡事項がある場合は備考欄へ記入してください。

■ データ名等取得用シートの使い方

初期の状態では、データ名はExcel関数を用いて作成されています。このままの状態のコピーをしようとすると、関数がコピーされてしまいますので、転記の前に次の手順で、データ名を値化します。

(データ名やメールの件名は表示された値を参照して手入力していただいても結構です。)

データ名、メール件名 **【R5_UNI_申請】**

①データ、メール件名が表示されているセルを選択し、右クリックしてください。

②メニューの中からコピーを選択します。

次に③のセルを選択し、④画面左上の「ホーム」から⑤「値の貼り付け」を選択します。

⑥データ名が値化されたので、データ名をコピーして必要箇所に転記してください。

データ名、メール件名 **【R5_UNI_申請】_〇〇県立〇〇養護学校**

【R5_UNI_申請】_〇〇県立〇〇養護学校

この書類は、－ 複数年実施校枠－ に応募する学校のみ作成が必要な書類です。

【様式イ】令和5年度文化芸術による子供育成推進事業
令和4年度補正予算 学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業
ユニバーサル公演事業－ 複数年実施校枠－ 申請書

学校コード	*****	学校名	〇〇県立〇〇支援学校
-------	-------	-----	------------

1. 応募理由

本校では平成〇年度に〇〇事業の採択を受け、初めて〇〇交響楽団によるフルオーケストラの鑑賞教室を実施することができました。生徒たちは初めて聴き・見るオーケストラに大変心を動かされた様子で……
しかし、この時は、初めての鑑賞機会であったことや、鑑賞がメインとなる企画であったため、学校側と団体との準備が十分であったこともあり、もつと……
このことから……

2. 検証計画

検証要件および計画	令和5年	令和6年	令和7年
令和5年度ユニバーサル公演へ向けた団体との事前調整	←→	←→	←→
同県内特別支援学校等へ視察受け入れ案内(リモート中継を含む)	←→	←→	←→
鑑賞後、団体や視察に参加した学校も交え、意見交換会	←→	←→	←→
できれば同一の団体の実施を希望 前年を踏まえた改善点等を検証		←→	←→
児童・生徒の心の変化や芸術への関心について継続的に調査	←→	←→	←→

【初年度】
実施団体へ、芸術鑑賞・体験に当たり、本校が抱えている課題を伝えるとともに、本校が、当該事業の枠組みや、本事業の主旨、団体側の企画の意図等について正しく理解することに努めます。その上で、本校が軸となり、県内の支援学校等へも本区分の実施について案内し、視察の受け入れ調整を行います。なお、調整部分については、〇〇県教育委員会〇〇課と協力して……
【2年目】

3. 教育委員会等との連携計画及び実施体制

【連携機関一覧】

機関名	本事業における関わり方
〇〇町教育委員会	他校合同開催等の調整
社会福祉法人〇〇	*****
NPO法人〇〇ネット	〇〇氏は自身も障害を持ちながら、バリアフリー等の整備支援を

現状では候補として挙げるものであり、事務局と協議の上必要性を検討する

4. 達成目標およびその検証方法

【目標】

* 子供たちのより多様で効果的な芸術鑑賞・体験機会の創出へ向け、実施団体へ学校が抱える課題や実情を伝えるとともに、ともに鑑賞・体験のあり方を模索し、より具体的な改善方法や対応方法の構築につながるよう協力する。
* 検証を通して得られた、手法やノウハウを本校における芸術教育の中にフィードバックする。
* 子供たちの継続的な学びにつながるよう、本校の体験を踏まえ、好事例展開につなげる。
* ……

【目標の検証方法】

* 本実証実施のオブザーバーとしてNPO法人〇〇ネットの〇〇氏、〇〇氏を迎え、定期的に……

－ 複数年実施校枠－ への応募に当たっては、所管教育委員会等の関係機関との連携を条件とします。また、本実施枠においては、3年間の連携協力が必要となりますので、申請書の作成に当たっては、予め所管機関と計画の上で【様式口】ユニバーサル公演事業－複数年実施校枠－連携確認書を必ず取得してください。

【様式口】令和5年度文化芸術による子供育成推進事業
令和4年度補正予算 学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業
ユニバーサル公演事業－複数年実施校枠－連携確認書

所管教育委員会等の 関係機関名	〇〇県 教育局		
推薦校学校コード	*****	推薦校名	〇〇県立〇〇支援学校

1. 所管教育委員会等の関係機関における特別支援学校での芸術鑑賞・体験機会の状況や取り組み

【県内特別支援学校等の設置数】

- * 県内特別支援学校
- * 聾学校
- * 盲学校
- * 国立大学等付属校

【令和4年度芸術鑑賞教室等実施数及び事業名等】

(国が主催の事業)

主催：〇〇「*****」実施校数 1校

(県が主催の事業)

助成事業

「*****」実施校数 1校

(その他)

株式会社〇〇自主事業「*****」実施校数4校

■ 〇〇県の取り組み

「*****」事業について

2. 本件における所管教育委員会等の関係機関との連携予定事項

① 視察調整

② 県所有：福祉車両〇〇

3. 連携体制

担当部署	〇〇課 〇〇センター
担当者 役職・氏名	〇〇課 〇〇センター 課長 △△ △△
電話番号	****-****-****
E-mailアドレス	*****@abcde.**.jp

https://www.kodomogeijutsu.go.jp/

文化芸術による子供育成推進事業
学校巡回公演事業

文化庁公式サイト 独立行政法人日本芸術文化振興会公式サイト

文化芸術による子供育成推進事業

学校巡回公演事業

芸術家の派遣事業
子供 夢・アート・アカデミー
ユニバーサル公演事業
巡回公演事業
令和5年度 学校募集情報はこちら
令和5年度 実施団体募集情報はこちら

1
2
3

新着情報 ▶一覧はこちら

2023.05.01 **ユニバーサル**
令和5年度 ユニバーサル公演事業 実施校募集開始のお知らせ

2023.04.17 **共通**
令和5年度 事務局間局のお知らせ
詳しくはこちら

2023.03.09 **巡回**
令和5年度 巡回公演事業 公演内容・会場条件等一覧の掲載を開始しました
詳しくはこちら

2023.03.07 **コミュ**
令和5年度コミュニケーション能力向上事業

コンテンツ

▶動画やパンフレットはこちら

①、②、③の箇所より募集情報を確認することができます。
いずれかの箇所をクリックすると下のページに移動します。

https://www.kodomogeijutsu.go.jp/universal/r5_info2.html

文化芸術による子供育成推進事業
学校巡回公演事業

巡回公演事業 芸術家の派遣事業 子供 夢・アート・アカデミー コミュニケーション能力向上事業

トップ > 令和5年度文化芸術による子供育成推進事業（ユニバーサル公演事業）実施校募集について

令和5年度文化芸術による子供育成推進事業
令和4年度補正予算 学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業
－ユニバーサル公演事業－実施校募集について

「令和5年度文化芸術による子供育成推進事業」及び「令和4年度補正予算 学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業」－ユニバーサル公演事業－の実施校を下記のとおり募集します。

事業の主旨

文化芸術による子供育成推進事業は、小学校・中学校等に文化芸術団体又は個人や少人数の芸術家を派遣し、子供たちに対し質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、芸術家による表現手法を用いた計画的・継続的なワークショップ等を実施する事業です。子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造につなげることを目的としています。

ユニバーサル公演区分を設置することで、更に多くの子供たちが文化芸術に親しみ、文化芸術を通して表現の多様性を認識し、障がいへの理解を深める鑑賞・体験機会を提供していきます。

実施地域

全国

※ただし、実施団体（企画）毎に実施可能地域が異なります。企画毎の実施可能地域については下部に掲載する、「令和5年度文化芸術による子供育成推進事業（ユニバーサル公演事業）実施団体・企画情報一覧」又は募集要領にて御確認ください。



https://www.kodomogeijutsu.go.jp/universal/r5_info2.html

募集期間

令和5年5月1日（月）～ 令和5年5月31日（水）23時59分 メール（受信）必着

※郵送での応募は受け付けません。

提出先・本件問い合わせ先

E-mail : uni-kodomogeijutsu@gp.knt.co.jp

TEL : 0570-064-203 プッシュ 6（平日 10:00～17:00）

募集案内

応募にあたっては、次の募集要領をダウンロードいただき 必ず御一読ください。

データ名	ダウンロード	データ
ユニバーサル公演事業 実施校募集要領	PDF	※応募にあたっての重要事項が記載されていますので必ず熟読してください。

取得必須

応募にあたって作成が必要な書類

申請校が作成する書類です。

データ名	ダウンロード	提出方法
-ユニバーサル公演事業- ■【様式1-1】実施希望調査（基本調査） ■【様式1-2】実施希望調査（実施可能日程調査票）	Excel	●提出先 【E-mail】uni-kodomogeijutsu@gp.knt.co.jp ●提出期限 令和5年5月31日（水）23時59分（受信必着）

取得必須

※提出時のデータ名は指定の名称「【R5_UNI_申請】_（申請校名※正式名称）」としてください。なお、指定のデータ名称は、様式内のシート「データ名等取得用シート」から取得することができます。

-ユニバーサル公演事業-複数年実施校枠への応募にあたって作

複数年実施を希望する場合のみ

データ名	ダウンロード	提出方法
ユニバーサル公演事業 複数年実施校枠 ■【様式イ】ユニバーサル公演事業-複数年実施校枠-申請書 ■【様式ロ】ユニバーサル公演事業-複数年実施校枠-連携確認書	Excel	●提出先 【E-mail】uni-kodomogeijutsu@gp.knt.co.jp ●提出期限 令和5年5月31日（水）23時59分（受信必着）

※提出時のデータ名は指定の名称「【UNI_複数年実施校】_（申請校名※正式名称）」としてください。

※「複数年実施校枠」については『実施校募集要領』9ページを必ず熟読のうえお申込みください。

※【様式ロ】ユニバーサル公演事業-複数年実施校枠-連携確認書については、所管の都道府県・政令指定都市教育委員会等の部署に作成を依頼・取得し、実施校より、令和5年度本区分申請書類とともに指定の提出先へ提出してください。

令和5年度文化芸術による子供育成推進事業

令和4年度補正予算 学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業

-ユニバーサル公演事業-公演団体・企画情報一覧

必ず御確認の上、申請書を作成してください。なお、5月8日以降、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更されたことにより、各企画の出演希望調査については、通常規模の公演を想定した企画内容を掲出しています。

必ず御確認の上、申請書を作成してください。

実施を希望する企画の資料は必ず御一読ください。

分野	企画ID	取り組み （※1）	区分 （※2）	公演団体名・制作団体名	
音楽	'UNI_01	②	E区分	公演団体：NPOみんなのこぼば 制作団体：特定非営利活動法人みんなのこぼば 企画名：参加型クラシックコンサート&ワークショップ	PDF
舞踏	'UNI_02	① ②	E区分	公演団体：Mi-Mi-Bi 制作団体：特定非営利活動法人ダンスボックス 企画名：はじめまして。私とあなた。 身体と言葉とこころの動き 観る・語る・交感する （仮）	PDF


https://www.kodomogeijutsu.go.jp/universal/r5_info2.html

分野	企画ID	取り組み (※1)	区分 (※2)	公演団体名・制作団体名	
音楽	'UNI_03	②	D区分	公演団体：Smile Music 制作団体：株式会社ノジリススタジオ 企画名：Smile Music?みんなでシェアする音のコミュニケーション ワークショップ&コンサート	PDF
	'UNI_04	②	D区分	公演団体：ドラムライン「SPACE」 制作団体：一般社団法人SPACE 企画名：視覚・聴覚・触覚でリズム体感!!ドラムライン 「SPACE」芸術鑑賞会	PDF
	'UNI_05	②	D区分	公演団体：打楽器アンサンブル“ハッチポッチクインテット” 制作団体：合同会社Office Marco 企画名：ハッチポッチ・クインテットのパーカッション・パーティー!	PDF
	'UNI_06	①	D区分	公演団体：瑞宝太鼓 制作団体：社会福祉法人南高愛隣会 企画名：生きた音を感じる 瑞宝太鼓学校公演	PDF
ノンジャンル	'UNI_07	① ②	D区分	公演団体：一般社団法人ピッカ 制作団体：一般社団法人ピッカ 企画名：みんな輝け!ピッカピカ祭り 生演奏と立廻剣術&マジックによる文化芸術公演	PDF
演劇	'UNI-08	①	D区分	公演団体：世田谷パブリックシアター 制作団体：公益財団法人せたがや文化財団 企画名：障害のあるアーティストが自らの人生を伝える演劇プロジェクト	PDF
	'UNI-09	②	D区分	公演団体：株式会社東京演劇集団 風 制作団体：株式会社東京演劇集団 風 企画名：みんなで楽しむバリアフリー演劇	PDF
	'UNI-10	②	D区分	公演団体：特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク 制作団体：特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク 企画名：座・高円寺レパートリー『ピン・ボン』	PDF
	'UNI-11	① ②	D区分	公演団体：デフ・パペットシアター・ひとみ 制作団体：公益財団法人現代人形劇センター 企画名：デフ・パペットシアター・ひとみ『河の童』	PDF
伝統芸能	'UNI-12	②	D区分	公演団体：一般社団法人沖縄歌舞劇団 美 制作団体：株式会社CHURA 企画名：琉球舞踊で物語「太陽(ていーだ)の花」 ～沖縄の歌と踊りと太鼓で楽しく～	PDF
	'UNI-13	①	D区分	公演団体：日本ろう者劇団 制作団体：社会福祉法人トット基金 企画名：楽しく手話を学ぼう 手話狂言「附子」	PDF
舞踊	'UNI-14	①	D区分	公演団体：一般社団法人ジェネシスオブエンターテイメント 制作団体：一般社団法人ジェネシスオブエンターテイメント 企画名：共に生きる～車いすダンス公演	PDF
	'UNI-15	① ②	D区分	公演団体：特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティヘイト 制作団体：特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティヘイト 企画名：ダンスエンターテイメント!!	PDF